今月の管内農業情報 (田原農業改良普及課)

[2022年8月8日]

6月の農業情報

タイトル輪菊を色鮮やかに染める「カラーリングマム」で花育

とき 令和4年5月26日(木)

ところ 田原農業改良普及課

主体・対象 JA愛知みなみ輪菊部会(688名)

内容

田原市役所が行う花の定期便「タハナ」から、菊を染める体験ができる自由研究キットが発売された。同キットはJA愛知みなみ輪菊部会とのコラボ商品であり、染め菊を通して子供たちに花を身近に感じてもらう、花育としての側面が期待されている。輪菊部会はブルーム・カラーリングマム勉強会を発足し、輪菊の新たな需要を拓こうと、新商品開発などに取り組んでいる。中でも満開の輪菊を色鮮やかに染めた「カラーリングマム」は、従来の輪菊のイメージを一新する商品として期待が高い。農業改良普及課では、このような需要喚起の活動に対して支援を行っていく。



紫色の染料で染めた白菊(精の一世)